

## 9. 障がい者団体の活動

### ■紫幸会（精神障がい者家族会）

【問合先】紫波町 健康福祉課 福祉係 ☎672-2111

- 紫幸会は、町内の精神障がい者を持つ家族が昭和48年に立ち上げた組織です。他人には話せない家族の悩みや苦しみを語り合い、お互いに励まし合い、「心の病」への対応方法を学習することにより、当該家族の生活がより良い方向に進むことを目的として、下記のような活動を行っております。

- ▼主な活動……○研修会並びに各大会参加
  - 相談事業
  - 会員交流（親睦会）
  - 会活動のPR（会員の拡大活動）

▼年会費 1,500円

### ■さくら会（精神障がい者当事者会）

【問合先】紫波町 健康福祉課 福祉係 ☎672-2111

- さくら会は、当時の精神障害者小規模作業所であった「さくら製作所」に通う方々が、昭和53年に結成した組織です。年に5～6回、調理実習・小物づくり・歌唱練習等の活動を中心に、交流会・研修視察・各種大会やイベントへの参加、会員同志の交流、家族会や地域との交流会を行っています。現在も、会員の多くは就労継続事業所「さくら製作所」に通所する方々で、精神保健福祉ボランティアの方々との交流も深めています。

▼年会費 1,000円

### ■ゆいっこの会（紫波町精神保健ボランティアの会）

【問合先】紫波町 健康福祉課 福祉係 ☎672-2111

- 紫波町と盛岡保健所が共催で開催した「精神保健ボランティア養成講座」の修了生が、「自分の出来ることを無理しないで、長続きする活動を」をモットーに、平成10年に結成したボランティアグループです。精神障がい者との共生できる社会を目指し、精神保健福祉の向上を図ることを目的に、精神障がい者の作業・生活訓練を共同して行う事と合せ、「紫幸会」や「さくら会」の会員と交流を深めながら、精神保健福祉関連団体と共にイベント等の企画及び参加に協力しています。また、会独自の活動として、機関紙「ゆいっこ通信」の発行や研修会への参加、会員間の情報交換など、資質の向上にも努めています。

## ■紫波町身体障がい者福祉協会（身体障がい者当事者会）

【問合せ先】紫波町身体障がい者福祉協会事務局（紫波町総合福祉センター内）

☎ 672-3258

- 紫波町身体障がい者福祉協会は昭和38年に発足し、現在の会員は約150名です。障がい者も地域住民と共に社会に参加し、会員相互の融和を保ちながら障がい者福祉の向上のために、関係機関や団体との連携を図りながら、意欲的に活動しております。

“小さな一人の力もみんなであわせると大きな力になります。”

“みんなで助け合いの輪を広げ、楽しく活動していきましょう。” ぜひご加入を！

- ▼主な活動
  - 町身障協合同座談会の開催
  - 会員の親睦旅行
  - 岩手・紫波地区身障協スポーツ大会参加
  - 岩手県身障協スポーツ大会参加
  - 町身障協卓球バレー交流会
  - 諸制度の活用等、会員への働きかけ
  - その他、諸会議、地域福祉活動に積極的に参加

▼年会費 800円

## ■紫波町手をつなぐ親の会（知的障がい者家族会）

【問合せ先】紫波町手をつなぐ親の会事務局（紫波町総合福祉センター内）

☎ 672-3258

- 手をつなぐ親の会は、町内の知的障がい者を持つ家族が昭和47年に立ち上げた組織です。知的障がい者（児）とその家族が、相互に協力し励まし合い、ともに育み合っていく事を目的として、下記のような活動を行っております。

- ▼主な活動
  - 研修会並びに大会参加
  - 施設見学
  - 相談事業
  - ふれあい交流会の開催
  - 会員拡大活動等

▼年会費 3,000円

## ■朗読ボランティア「銀の鈴」（視力障がい者を支援するボランティア会）

【問合先】紫波町社会福祉協議会（紫波町総合福祉センター内）

☎ 672-3258

- 朗読ボランティア「銀の鈴」は、昭和62年に発足したボランティアグループです。  
町内の視覚障がい者に対して、朗読によって町内の情報を提供することを目的として活動しており、現在は7名の会員で活動しています。

- ▼主な活動 ○朗読と音読  
（紫波ネット総合版&お知らせ版、議会報、しわ社協だより、しわの教振、ウォーターワークス、めぐりっと紫波、農業委員会だより）  
○年1回利用者との交流会  
○朗読学習会への参加

## ■オレンジの会（重度の障がい児・者の家族で構成される家族会）

【問合先】オレンジの会事務局（生活介護紫波南さぷり内） ☎ 681-1165

- オレンジの会は、紫波町近郊の障がい児・者の家族で構成される家族会で、重い障がいがあっても健やかで豊かな地域生活を実現するために活動しています。  
現在10名の会員で活動しており、年代も様々です。定例会では障がい者を育てている中での悩みや困りごとなど、少人数だからこそざっくばらんに話しています。随時会員を募集しています。  
親たちの願いが少しずつ実現できるよう一緒に活動していきましょう。

- ▼主な活動 ○定例会（情報交換など）  
○施設見学  
○学習会（講演会など）  
○親子芋煮会、食事会  
○宿泊体験  
○ふれあいフェスタにバザー出店 など

## ■紫波の子育てを支援する会あれんと（発達障がいなどで悩む父母を支援する会）

【問合先】あれんと事務局（虹の保育園内） ☎ 673-7609

- あれんとでは、発達障がい特性のある子どもの子育てで悩む親が増えている現状を踏まえ、医療・教育・福祉の関係者が連携して楽しく子育てができる環境づくりを目的として活動しています。  
定期的に子育て相談会を開催し、少しでも不安が解消する方向が見出せるお手伝いをします。

- ▼主な活動 ○ペアレントトレーニング研修会  
○子育て相談会（年4回）  
○子ども拡大ネットワーク会議（年4回）  
○サポートブック作成 など